

つながろう 湯浅!

子育て・
家庭教育情報誌

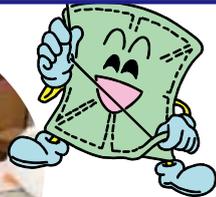
Baby すまいる



令和3年2月

第24号

湯浅町
湯浅町教育委員会



世界でたったひとつの

「ランチョンマット」

武者越保育所

武者越保育所5歳児の子供たちが、「ランチョンマット作り」に挑戦しました。

★1回目

始めて針を持った子供たちは、先生に教えてもらいながら、一針一針慎重に縫いました。



★2回目

仕上がったマットに、ステンシルでそれぞれ思い思いの模様をつけ、かわいいランチョンマットができました。



★3回目

自分で作った「ランチョンマット」を使って給食です。おいしい給食がより一層おいしくいただきました。



なかなか手つきがいいね!

かわいいのができたよ。

できたランチョンマットを使って、おいしい給食をいただきました。



はまちゃんの にこにこクッキング No.24



《鶏ささみとほうれん草の 昆布だし煮》

7ヶ月頃から



★7ヶ月頃から少し味を付けても良いのですが、大人と同じ味付けになるのはまだまだ先です。



★片栗粉をつけるとパサつきが軽減しますが、つけ過ぎるとだし汁が煮詰まるので注意してね！

【材料】 1食分：18kcal

鶏ささみ	10g
ほうれん草（穂先）	20g
片栗粉	少々
昆布だし	50～80cc

昆布だしの作り方
小鍋に2cm角の昆布と水100ccを入れて30分置き、火を付けて沸騰直前に昆布を取り出す。

【作り方】

- ① ほうれん草をゆで、たっぷりの水につけ3～4回水をかえアクを取り、水気を絞り細かく刻む。
- ② ささみはそぎ切りにし、片栗粉を薄くまぶす。
- ③ 小鍋に昆布だしを沸かし、②のささみを1枚ずつ入れ、①のほうれん草を加え、ささみに火が通ったら器に盛りほぐす。



田保育所

交通ルールを守ります!!



12月16日（水）和歌山県警の交通安全教育係（ひまわり隊）のお姉さんたちが、田保育所に来てくれました。道路や駐車場で遊ばないこと、道路に飛び出さないこと、自転車に乗る時はヘルメットをかぶること、知らない人について行かないことなどを教わりました。

パネルを使って、横断歩道を渡ったり自転車に乗ったり、楽しく体験しながら学ぶことができました。子供たちは、今まで以上に交通ルールに興味を持ち、これからもルールを守って、遊ぶことができるでしょう。





楽しかったよ！ “郵便ごっこ”

ゆあさ幼稚園

ゆあさ幼稚園では、“郵便ごっこ”という遊びを通して、手紙が届くまでの過程を知り、仕事をしてくださっている方への感謝の気持ちを持つことや、自分の思いを文字や絵で伝える喜び、また友達と関わる楽しさを味わってほしいと願っています。



入学までに身につけたい4つの生活習慣って？！

入学を間近に控え、喜びや期待の中で、新しい環境にスムーズになじむために、何を準備しどんなことを身につけておけばいいのに必要なポイントを考えてみましょう。

早寝・早起き・朝ごはんの習慣 を身につける

学校生活では、時間を守って生活することが大切です。早寝早起きで規則正しい生活リズムを身につけさせましょう。

また、朝ごはんは、眠っている間に消費したエネルギーを補給し、お昼の給食までの大切なエネルギーとなりますので必ず食べましょう。



自分のことは自分でできる

保育所・幼稚園とは違い、学校では自分でしなければならないことが多くあります。

今から着替えや登園の準備など、自分でできるようにしていきましょう。

最初のうちは声をかけたり、できているか確認したりしながら、徐々に一人でできるように見守っていきましょう。

身の回りの整理整頓をする

整理整頓ができていないと、忘れ物や持ち物をなくすことに繋がりがやすくなります。

「机の上はこんなに片付けよう」「筆箱の鉛筆はこんなに並べれば取り出しやすいね」など、具体的に整理されている状態がどういふものか分かるように教えていきましょう。

机に向かう習慣をつける

机に向かって座るという習慣がつくまでかなり時間がかかる場合もあります。学習机が届いたら、お絵かきでもいいので、子供が好きなことをしながら、学習机に座る練習を始めてみましょう。

低学年の頃は、リビングやキッチンなど親の目の届く所が望ましいので、学習機の置き場所も考えてみましょう。

今からでも間に合うよ！



できることから少しずつやってみましょう！
少しでもできたら、うんとほめてあげましょう！



Hello!

笑美
えみ

&

笑太
しょうた



「コロナ禍で、通常はマスクが必要ですが、漫画については、人物の表情を表現できるように、マスクをつけずに描いています。」

こんにちは! 《おせっかい ぼあちゃん》の子育てヒントですよ!



子供は自分の思い通りにならないとき（特に2歳ぐらいまでの子供は、言葉が発達していないため）、噛んだり叩いたりすることがよくあります。そんな時、この笑美ちゃんのママのように、こっぴどく叱っていませんか？きつく叱っても、子供は理解できていないかもしれません。「おもちゃが欲しかったのね」「○○ちゃんと遊びたかったんだね」と、子供の気持ちを代弁しながら「噛んだり叩いたりすることはよくない」ということを、根気よく教えていきましょう。子供が理解できなくても、言い続けることが大事ですよ!!

編集後記

朝から晩まで、子育てで疲れているママさんたち！眠いですよね。私こと“オカン”も子育て中は、眠くて眠くてしようがなかったことを思い出しました。

一度でいいから、10時、11時頃まで寝てみたいと思う毎日でした。土曜日の夜は、「明日はゆっくり寝られるぞ！」と思うのですが、そんな休みの日に限って、子供たちはものすごく早く起きるのです。それも毎回必ず！早くから起きてくる原因はテレビでした。

今のようにゲームもあまりなく、休みの日は、朝早くからアニメが多く放映されていましたからねえ。忙しいときは、子守代わりにテレビを見させておきながら、勝手なものですよね！

（今は子供たちを起こすのに、苦勞している”オカン”より）



子育て・家庭教育支援室

相談開所日・時間：月～金 9：00～17：00（土日祝・年末年始はお休みです）

連絡先：湯浅町 子育て・家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」

TEL：63-1111（内線112） メールアドレス：smile@yuasa.ed.jp

編集部では皆様の投稿を募集しております

『子供の楽しいひとこと』『子育ての思い出』『我が家のルール』等々、内容は何でも結構です。又、感想等もどしどし上記までお寄せ下さい。